

第2回野津原中学校区統合準備委員会 会議要旨

日時：平成28年10月27日（木）19:00～20:00

場所：野津原市民センター大会議室

○出席者24名、欠席者なし

I 開会のことば

安藤副委員長より開会のことば。

II 委員長あいさつ

分藤委員長よりあいさつ。

III 議事

【1】 経過報告

- ・第1回統合準備委員会以降、第2回までの経過について、レジュメに沿って事務局より報告。

【2】 協議・報告

- ・資料集1～4ページをもとに、事務局より説明。

< 主な質疑応答・意見 >

※ 統合後の学校の運営に係る検討について

【委員】 特色ある教育活動の充実についてだが、地域との交流というのは現在やっている交流会のようなものだと思う。今回追加された、3小学校の交流活動というのは、今の交流会とは別のふれあい活動という捉え方でよいか。

【委員】 3小学校の交流活動というのは、3小学校の子どもたちが統合の準備として相互に交流をすることである。地域との交流については、例えば西部っ子まつりでいえば、本来は旧西部小校区の子が参加するのがよいが、地域の子どもに限定するのは授業の関係で難しいので、特定の学年の児童が参加するというような形を考えている。

※ 学校名、校歌、校章の改正に係る検討について

【委員長】 校名の応募用紙は回覧ではなく全戸配布というわけにはいかないか。

【事務局】 応募用紙を、学校に配る分とは別に、自治会については12/15号市報と同時に自治委員さんに配布するようにするので、自治委員さんは市報と一緒に全戸に渡していただきたい。

【委員】 応募用紙を公民館やこども園に置いたりはしないのか。

【委員長】 自治委員は支所には行くが公民館には行かないので、支所がよいのではないか。

【委員】 校名を募集して、2月にこの統合準備委員会で2、3案を出したもののの中から教育委員会で決定するわけだが、それがいつ頃決まるかによって校歌の検討時期が決まることになる。6月議会の条例改正を経てからの決定なのか、その前から動くのか。

【事務局】 校歌の言葉というのは、学校名もおそらく入るとは思うが、野津原地区のイメージや思いを入れるということであれば、前段階の準備として学校名が決まらなくてもできる部分はあるかと思う。

校章をどうしていくのか、また依頼等の関係も出てくるので、どういう形が望ましいのかなどについては少し時間をいただき、校歌・校章については、第3回の折に具体的なスケジュールなど説明させてもらいたい。校名については、皆さんからご提案いただいたものの中から教育委員会で決めて、6月議会で正式決定ということになる。ご存知の方もいらっしゃると思うが、碩田学園も今年の6月に決定して公表した状況である。

【委員】 校歌に必ずしも学校名を入れなくてはいけないということはないが、それがあかないかで検討のしようもあるのではないか。校名をはっきり決めてからでないと、方向性が見えないのではないかと少し不安に思う。ただ、来年度にはこういう風に動き出しますよ、というのがはっきりとわかる状態にしてもらえれば問題ないと思う。

※ 通学支援の実施に係る検討について

【委員】 29年度の2学期以降に通学支援の意向調査をするとのことだが、PTA総会などで説明に来てもらえるのか。

【委員】 まずどういう形態があるかを説明して、ご理解いただいたうえで、スクールバスなのか路線バスの定期券補助なのか、もしくは保護者の自家用車のガソリン代補助なのか、というところを選んでいただこうと思う。そしてスクールバスを希望された方の中で、ルートやバス停を検討していきたいと思っている。

※ 統合に伴う環境整備について

- 【委員】 新たに設置する駐車場の幅はどのくらいか。
- 【委員】 実測はできていないが、今のところ30～40台程度は止められるという試算をしている。
- 【委員】 児童育成クラブの送迎等もあるので、反転場付近については、照明の設置をお願いしたい。
- 【委員】 その件は計画を立てている。ただし、稲の育成に影響のない程度ということになるので、その点についてはご理解いただきたい。
- 【委員】 道路の拡幅工事に当たって、スクールゾーンの表示はできるか。
- 【委員】 スクールゾーンについては、道路の完成の後、学校の統合を経て公安委員会へお願いすることになる。
- 【委員】 この駐車場が新しくできるということは、今使っている支所の横が使えなくなるのか。
- 【委員】 今までどおり使用して大丈夫である。
- 【委員】 支所の横のところは、きちんと駐車場として整備しないのか。
- 【委員】 整備したいと思っている。自治会長さんなどと今の広場を駐車場だけに利用してよいかなどについて確認しながらすすめたい。

★確認事項

- 統合後の学校の運営に係る検討については、下記の3点を確認した。
- ・連携型小中一貫教育の研究を継続する。
 - ・特色ある教育活動については、4校で検討を進める。
 - ・コミュニティ・スクールの導入は平成30年度からとする。
- 学校名、校歌、校章の改正に係る検討については、下記の2点を確認した。
- ・12月～1月に校名案の募集を行う。
 - ・応募用紙の提出先については、各学校・各自治委員宅・野津原支所とする。
 - ・校歌、校章については、第3回で協議をする。
- 通学支援の実施に係る検討については、第3回で意向調査などの提案を行う。
- PTA組織の改編に係る検討については、第3回で方向性について協議をする。
- 統合に伴う環境整備については、現状の取組を承認する。
- 通学環境の整備については、課題を整理し、第3回で継続して協議する。
- 統合後の児童育成クラブの運営等については、第3回で方向性を確認する。

【3】 その他

- ・ 第3回統合準備委員会の開催について、事務局より説明。

★確認事項

- 第3回統合準備委員会は、2月28日（火）19時より開催予定とする。
- 第3回の開催案内は、1月中旬頃に委員宛に送付する。

IV 閉会のことば

赤星副委員長から閉会のことば。